



歳入		町税	367万9千円
		地方交付税	3148万円
		分担金及び負担金	54万円
		国庫支出金	3994万7千円
		県支出金	24万6千円
		繰入金	31万円
		諸収入	399万8千円
		町債	△1620万円
歳出		議会費	21万6千円
		総務費	△277万1千円
		民生費	1473万9千円
		衛生費	249万7千円
		農林水産業費	3795万4千円
		商工費	532万円
		土木費	△47万7千円
		消防費	11万1千円
		教育費	147万4千円
		災害復旧費	420万円
		予備費	73万7千円

一般会計補正予算 6400万円 追加

12月6日から8日までの3日間の会期中で、12月定例議会が開かれました。

町長から行政全般について報告されたほか、条例案件、一般会計及び特別会計予算案など、15議案が慎重に審議され、全て原案のとおり可決しました。

職員給与改定に伴う不足見込

- ・給与 47万1000円
- ・期末勤勉手当 219万2391円

問 村上満議員

職員の給与を含め各期末手当等、会計により総額でどれほどの増額になるのか。

答 総務課長

平均0.22%のアップ率となる。職員58名中給与アップの対象は46名で、総額47万1000円の増。そのほか期末勤勉手当分の0.1カ月分の増額で、これは職員58名分で219万2391円となる。また、共済組合退職手当組合の負担金が約100万円アップする。

農林水産業費

- ・中山間地域所得向上支援対策交付金事業 500万円 (農林建設課)

問 菅原研治議員

新規事業(交付金事業補助金)の詳しい内容について伺う。

答 農林建設課長

簡易的な畦畔や段差を解消する基盤整備事業、あとは鳥獣被害防止施設として電柵等を張る事業を行っている。

農林水産業費

- ・園芸用パイプハウス購入事業不用見込 △117万7千円 (農林建設課)

問 吉田修議員

園芸用パイプハウスの購入事業が不用見込みとなっているが、申し込み者が減ったためか。

答 農林建設課長

予定していた10棟の設置が終わったため不用額ができた。

商工振興費

- ・コインランドリー用洗濯乾燥機購入 405万円 (ふるさと振興課)

問 武藏重幸議員

コインランドリーの洗濯機はなぜ補正で組まなければならないようになったのか。

答 ふるさと振興課長

当初、新築工事請負の中で機器も含めて施工しようとしたが、予算上の理由から断念した。



▲電気柵



▲園芸用パイプハウス

